

★商談★

テーマ：行徳 みどりの市民大学

・南部では、「行徳 みどりの市民大学」をテーマに話し合いがおこなわれました。



1. 地区のどの場所に緑地・公園が必要か

- ①猫突川沿線の緑化
- ②塩浜通り
- ③行徳駅前通り
- ④東西線高架下
- ⑤国道357号線の地下化上部空間の緑化
- ⑥河原一鳥民間の遊歩道
- ⑦江戸川右岸地区

- ⑧石塚場(40ha)本行徳東浜地区
- ⑨塩浜地区工場地帯
- ⑩塩浜地区市有地
- ⑪駅前周辺
- ⑫旧行徳市街地
- ⑬行徳地区全般(生垣)
- ⑭行徳地区全般(校庭)

2. 地区にどのような緑地・公園が配置できるか

- ①②③④⑤はグリーンベルト
- ⑥常夜燈付近(旧江戸川左岸地区)に憩いの場所
- ⑦河川敷沿線緑化
- ⑧地区公園化
- ⑨工業地帯総合公園化、海の公園化
- ⑩3haの一部を有効利用
- ⑪ビルの屋上と壁面の緑化
- ⑫内庭を生かした公園づくり、神社・仏閣等の敷地内を緑化
- ⑬生垣の促進制度の見直し、補助要件の緩和・増額
- ⑭校庭の緑化(芝・低中木・高木・ビオトープ等)

3. 地区の緑地・公園にどのようなかわりがあるか

- ⑥企業スポンサー、パークゴルフ場
- ⑨企業スポンサー
- ⑩ヨシ原公園の形成

- ・人材の発掘と育成(「みどりの市民大学」)
- ・行政がきっかけをつくり、緑の講演会等を行う中で実際に
行徳の緑を見て、緑化運動を展開していく。
- ・グリーンベルトの維持管理(地元市民、小中学校の生徒、シルバー団体)

